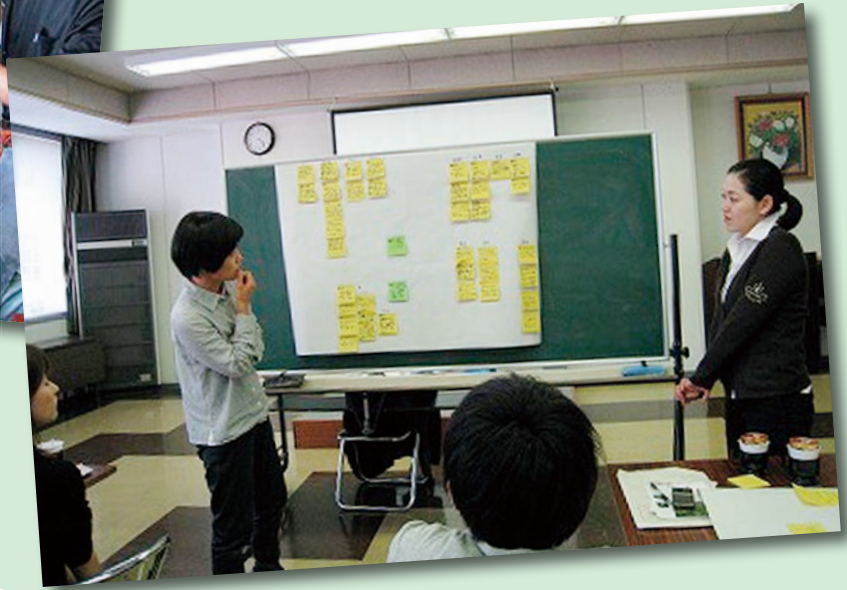




石央商工会では「地域を元気にしたい!」という想いを同じにする女性が集まって勉強会をしています。
(8頁に関連記事)



しまね 商工連

主な 内容

主な内容

- 年頭のあいさつ 石飛商工会連合会会長……………(2)
- 年頭のあいさつ 溝口島根県知事……………(3)
- 新年のあいさつ 木村県青年部連合会会長……………(4)
- 新年のあいさつ 大谷県女性部連合会会長……………(4)
- 島根県各種功労者表彰……………(4)
- 商工会しまね県大会開催……………(5)
- 青年部女性部だより……………(6)
- しまね地域資源産業活性化基金 第15回採択……………(7)
- 創業塾……………(8)
- がんばってます! わが商工会 (石央商工会) ……(8)

No. 305

平成27年1月1日発行

発行/島根県商工会連合会
松江市母衣町55番地4
TEL: 0852-21-0651
石見事務所
TEL: 0855-22-3590
URL <http://shoko-shimane.or.jp/>
E-mail: shokolen@shoko-shimane.or.jp
印刷: 株式会社島根県農協印刷

謹賀新年

年頭のあいさつ

島根県商工会連合会会長

石飛 善和



新年あけましておめでとうございませう。年頭にあたり会員の皆様は新年のお喜びを申し上げます。

高齢化、人口減少、雇用の衰退など、景気回復を実感するに至らず、地域のコミュニティ機能の弱体化は一層顕著になっているのが現状です。

会員の皆様におかれましては、健康やかに平成27年の新春をお迎えのことと心よりお喜び申し上げます。

こうした中で、昨年6月20日には、商工会組織が「一丸」となり、会員の皆様の絶大なるご支援のもとに署名活動を展開した「小規模振興基本法」が成立し、商工会の歴史が変わる節目の年となりました。

昨年の国内経済は、4月の消費税率アップに伴う駆け込み需要により住宅や自動車などの耐久消費財を中心に消費が拡大。加えて「アベノミクス」効果や米国経済の回復を背景に、円安・株高が年間を通して進行し、個人消費の持ち直しから企業収益が改善するなど、長らく続いた景気の閉塞感から脱し、景気回復の兆しが感じられる年となりました。

私ども、小規模事業者が待ち望んでいたこの法律では、地方において自立的な経済を構築するために、雇用を支え、地域の需要にきめ細かく対応できる小規模企業の果たす役割の重要性を認識し、「事業の持続的発展」を小規模企業振興の基本原則として位置づけています。

しかし、景気の回復は都市部や大企業に偏り、地方の中小企業を取り巻く社会・経済情勢は依然として厳しい状況が続く、商工会地域のほとんどは、少子

この基本法が制定されたことにより、商工会の位置付けや、国・県・市町村の小規模企業振興に関する役割・責務も明確化され、小規模企業支援への施策

が従来にも増して拡充・強化されることとなります。加えて、地域コミュニティの維持・活性化への取り組み支援や、地域資源を活用した商品開発と販売力強化・市場開拓など、地域の産業振興への積極的な取り組みも期待されるところです。

こうした状況の中、昨年10月28日には、小規模企業が地域を救う「スローガン」に、恒例の「商工会しまね県大会」を開催しました。大会では全県下から150余人が参集し、地域の小規模企業の存在は地域コミュニティ維持の要であり、重要な役割を担っていることを確認し、その小規模企業の経営発達と地域の産業振興を、商工会はもとより、行政及び関係機関が連携して積極的に推進することを満場一致で大会決議としたところでした。

国（中小企業庁）では、今回の小規模企業振興基本法の制定に先駆けて『小規模事業者持続化補助金』など、小規模企業支援策を創設しています。今後とも一層の拡充が見込まれることから、こうした施策に関する情報の発信と啓蒙・啓発活動を展開すると共に、積極的な活用を促

し、会員事業所に貢献することを目指します。

そして商工会は、地域と共に活きる小規模企業の支援を通じて、地域活性化の中心的な役割を担い、地域を活かす総合経済団体として、それぞれの特性を踏まえた地域産業の活性化に向けて、全力で取り組む決意を新たにしているところです。

連合会といたしましても、商工会の在り方・あるべき姿を検証・検討しながら、抽出された課題解決に向けて、商工会と共に取り組みながら、商工会の組織力並びに機能が強化され、地域や小規模事業者の期待に応えることができるよう、各商工会への支援について全力で邁進する所存でございますので、皆様の一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

会員並びに関係者の皆様にとりまして実り多く、健康で幸せに満ちた飛躍の年となりますよう心よりお祈り申し上げます、年頭の挨拶とさせていただきます。

本年もよろしくお祈り申し上げます。



島根県商工会連合会（商工会名等）

石飛 善和（出雲）

副会長 安部 廣（まつえ南）

佐々木 恵二（美濃）

田中 壽夫（隠岐國）

専務理事 高橋 万夫（県連合会）

理事 門脇 榮行（まつえ北）

加藤 勇（東出雲町）

中村 義英（安来市）

植田 良二（奥出雲町）

高橋 日出男（雲南市）

森島 功武（飯南町）

室家 隆一（出雲）

岡田 勝正（銀の道）

大田 耕作（川本町）

森下 邦雄（美郷町）

藤田 教造（石中央）

椿 康隆（津和野町）

岩上 武史（吉賀町）

野村 吉秀（隠岐の島町）

今咲 克己（西ノ島町）

木村 孝司（県青連）

大谷 恵美子（県女性連）

監事

長岡 秀治（斐川町）

末岡 幸雄（邑南町）

松本 正福（まつえ北）

顧問 後藤 英夫（飯南町）

年頭のあいさつ

「活力ある島根」の実現に向けて

島根県知事

溝口 善兵衛



明けましておめでとうございます。
皆様には、輝かしい新春をお
迎えのこととお慶び申し上げま
す。

昨年、島根にとりまして大変
うれしいニュースがありました。

10月には、高円宮家 次女典
子さまと出雲大社 権宮司 千
家国麿さんの結婚式が執り行わ
れ、「平成の大遷宮」中での「平
成の縁結び」というべき誠にお
めでたい慶事でありました。

また、松江市出身の錦織圭選
手が、全米オープンテニスで、
日本人として史上初めての準優
勝という快挙をなされ、11月に
ロンドンで行われたツアーファ
イナルでも準決勝まで進出され
ました。

錦織選手の活躍は、島根県民
はもとより日本国中に大きな喜
びと感動を与えてくれました。
今後、世界の頂点を目指して一

層の活躍をされますことをお祈
り申し上げます。

さて、国内の消費や生産の回
復が遅れていることなどから、
政府においては、消費税率の
10%への引き上げを平成29年4
月まで延期する方針を示され、
通常国会に経済対策のための補
正予算を提出されることとなっ
ております。

また、「地方創生」に向けて、
地方の活性化や人口減少対策な
どに取り組まれようとされてい
ます。

日本の人口減少に歯止めをか
けるためには、女性が働きなが
ら子育てできる環境づくりを行
うなど、国全体として子育て支
援の強化に取り組むことが必要
であります。

出生率の低い都市部から、子
育てがしやすく、出生率が高い
島根などの地方部へ、人、企業、
政府機関などを分散することが
重要であります。地方において

産業を振興し、遅れたインフラ
整備を進めるなど、地方の女性
や若者に安定した雇用の場が確
保されるよう、国に強く働きか
けてまいります。

地域の産業を振興するうえ
で、中小企業の方々は重要な役
割を担っておられます。県とし
ましては、中小企業に対し、経
営力強化アドバイザーの派遣や
制度融資など、商工会を通じて
経営改善に向けた支援を行って
おります。引き続き、内外の情
勢をよく注視しながら、必要な
対応を行ってまいります。

また、県内経済を支えている
小規模企業は、雇用の確保や中
山間地域での買物の場の維持
という面でも、重要な役割を果
たしています。昨年6月には、
経営改善や後継者対策などを柱
とする「小規模企業振興基本法」
が施行されました。県としても、
市町村をはじめ関係機関と連携
しながら、小規模企業が持続的
に発展できるよう、引き続き支
援してまいります。

商工会の皆様には、日頃から、
中小企業の方々への経営指導は
もとより、地域産業の持続的な

発展や雇用の確保、地域コミュ
ニティの維持においても、中心
的な役割を担っていただいてお
ります。

今後とも島根の商工業の発展
と地域経済の活性化のため、引
き続きご尽力を賜りますようお
願い申し上げます。

今年も県民の総力を結集し島
根が持つ強みを生かして、「活
力ある島根」を実現するため、
全力で取り組んでまいります。
皆様のご理解とご協力をお願い
いたします。

皆様のますますのご健勝とご
発展を祈念しまして、新年のご
挨拶といたします。



島根県商工会青年部連合会

会 長 木村 孝司 (川本町)

副 会 長 尾添 大祐 (出雲)
権田 友和 (まつえ北)
高橋 大輔 (雲南市)

理 事 安達 徹朗 (東出雲町)
大森 晃一郎 (飯南町)
伊藤 淳 (斐川町)
安達 智一 (銀の道)

監 事 上林 信二 (邑南町)
久保 勝規 (美濃)
平木 英治 (西ノ島町)

島根県商工会女性部連合会
会 長 伊津 重雄 (隠岐の島町)
服部 通 (石央)

副 会 長 大谷 恵美子 (津和野町)
三澤 知恵子 (奥出雲町)
兒島 ミユキ (銀の道)

理 事 高木 恵子 (まつえ南)
梅林 益美 (安来市)
三島 三恵子 (飯南町)

監 事 田原 とし子 (出雲)
末田 百合子 (邑南町)
宮本 美保子 (石央)

協 理 吉崎 加子 (隠岐の島町)
石原 澄枝 (隠岐國)
脇谷 澄枝 (東出雲町)

新年の挨拶

島根県商工会青年部連合会

会長 木村 孝司



明けましておめでとうございます。皆様におかれましては希望に満ちた新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、平素は商工会青年部活動に深いご理解、ご協力を頂いておりますこと、厚くお礼申し上げます。昨年を思い返しますと、国内外様々な出来事がありました。自然災害には特に心を痛めた年であったように思います。我々島根県青連でも義援金や物資を各被災地に送らせて頂き、広島県の土砂災害では有志を募りボランティアを行いました。これらの活動を通して地域に生きるものとして助け合いの心、地域コミュニティの大切さや地域を

守ること、地域で商売をしていく覚悟など多くの気づきや学びがありました。また、青年部に加入している女性部員が全国各地で活躍する姿も見受けられるようになり、大変頼もしく思っているところです。

一方、経済をみますと昨年4月の消費税増税は我々小規模事業者には大きな不安材料になったものの、小規模企業振興基本法の制定は私たちに大きな希望を与えてくれました。

青年部の皆様におかれましては、今まで以上に青年部活動を推し進め、部員増強・地域貢献にご尽力いただきたく思っております。

私も残りわずかの任期となりましたが、悔いのないよう、皆様とともに青年部活動を推進していきながら、多くの気づきや学びを自社の経営に活かせるよう日進月歩精進して参ります。皆様におかれましては、地域に「笑顔」という花が満開となるような明るい一年になりますよう心よりお祈り申し上げ新年の挨拶とさせていただきます。報恩謝徳！

島根県商工会女性部連合会

会長 大谷 恵美子



皆様、明けましておめでとうございます。今年こそは良い年でありますように、災害のない日本列島でありますようにと、同じ事を何年間申し上げた事か、自然の力は私達の思うようにはなりません。去年も各地で甚大な被害が出て私達の仲間が、大変な思いを致しました。この時こそ組織の力を発揮し、仲間の絆を大切にしていかねばならないと思います。

全女性連の事業である「募金活動」も今年度目標額を達成致しました。ご協力ありがとうございました。

さて、私達が国会に送り出した宮本周司議員の奮闘もあり、念願でありました小規模企業振興基本法が制定され、やっと我々小規模事業者にも光が差し込んでくるのではないのでしょうか。

平成26年度 島根県各種功労者表彰受賞者

この法律は中小企業基本法の基本理念である「成長発展」のみならず、技術やノウハウの向上、安定的な雇用の維持等を含む「事業の持続的発展」を位置づける法律です。この後、この法律に基づいた

施策が国、県で策定される事になると思われますので、今年はこの大きな期待を掛けています。私達女性部としても、希望を持って今年も女性パワーでがんばっていきましょう。

11月25日(火)、松江市ホテル六道湖において、各分野で永年に亘り功労のあった方を表彰する県知事表彰の伝達式が行われました。

商工会の運営と商工業者の指導育成に努め、地域経済の振興に寄与した功績により、銀の道商工会 原勝正会長、また、多年に亘り商工会女性部活動の推進に努め、女性の地位向上と社会参加の推進に寄与した功績により東出雲町商工会女性部 石原富江部長が、表彰を受賞されました。

受賞者の皆様のご健勝と今後のご活躍をご祈念申し上げます。

島根県各種功労者表彰式



銀の道商工会 原勝正 会長

島根県各種功労者表彰式



東出雲町商工会女性部 石原富江 部長

平成26年度 商工会しまね県大会を開催

10月28日(火)松江市のサンラポーむらくもにおいて、県内商工会から150余名の役職員参加のもと、溝口島根県知事をはじめ、多数の来賓をお迎えし、平成26年度商工会しまね県大会を開催しました。

この大会は、中小企業基本法改正後に、県下で2割弱の企業が減少する中、全国の商工会員が署名活動を展開した「小規模企業振興基本法」が成立しました。これを受け、商工会が小規模支援の中心的役割を果たし、地域の発展維持に全力で取り組む姿勢を共有することを目的に開催したものです。

◆県知事感謝状等授与

第一部として、商工会役員功労にかかる島根県知事感謝状が溝口知事から直接9名の商工会役員に授与されるとともに島根県商工会連合会長の表彰状が商工会役員功労者43名をはじめ74名の方に授与されました。

つづいて石飛県連会長が主催者あいさつを行い、この中で「小規模企業基本法」が成立し商工会の果たす役割はますます重要となり、これまで以上に小規模企業振興へ取り組んでいくことなどを述べました。

次に来賓を代表して、溝口島根県知事並びに小沢県議会副議長から挨拶がありました。



◆基調講演

第二部として基調講演・講演・主張発表が行われました。

島根県神社庁 錦田剛志参事を講師にお招きし「神在月の国『出雲』と日本型経営の原点」と題し基調講演が行われました。

また、全国商工会連合会の勝野龍平専務理事に「小さな企業に光があたる」と題し小規模基本法につき講演いただきました。



◆主張発表

県大会で最優秀となった雲南市商工会青年部 江本鑄基氏、まつえ北商工会女性部 小川和子氏より、青年部・女性部活動の経験を発表いただきました。



大会決議(抜粋)

一、商工会は、小規模企業振興基本法に基づく各種支援施策の周知徹底と積極的な活用を通じて、商工会地域の小規模企業の経営発達と地域の産業振興に努めます。

一、商工会は、地域の商工業者にとって最も身近で信頼のおける支援機関を目指します。

一、商工会は、行政をはじめとした関係諸機関と連携し地域産業振興を積極的に推進していきます。

集まれば、省エネ。



家族みんながこたつを囲んで、一緒に過ごす。そんな和やかなひとときが、省エネにつながります。例えば食後の団らんの時間、家族みんながひとつの部屋に集まれば、エアコンや照明、テレビなどの電気の使用を減らすことができます。さらに家族との楽しいひとときが、心の中まで温めてくれるはず。この冬「家暖らん^{いっかだん}」してみませんか。

家庭でできる省エネ情報はこちら

中国電力

中国電力株式会社 <http://www.energia.co.jp/>

商工会青年部・女性部だより

青年部活動

青年事業者活性化 セミナーを開催

青年部員の資質向上を目的として、講師に(株)グローバルの大倉宏治氏(公認会計士)をお招きし、「資金繰り表」「管理会計(初步)」等をテーマに全3回シリーズでセミナーを開催しました。

本セミナーで「自社の資金繰りを知り、資金繰り表を理解して自分で作成できる力」を養いました。

受講者は真剣に聴講し、休憩時間にも質問が飛び交い、大変充実したセミナーになりました。

【内容】

- 第1回 資金繰りの基礎を知る(9月20日土)
- (1) 決算書の見方
- (2) 決算書と資金繰り表の違い
- (3) 簡易資金繰り表の作成
- (4) 目標を定める
- 第2回 自社を変えることを考える(10月11日土)



受講の様子

- (1) CVP分析について(粗利と損益分岐点)
- (2) 増分損益計算書の作成
- (3) 経営革新計画書の作成
- (4) 投資回収
- 第3回 資金繰りを自分でできるようにする(10月18日土)
- (1) 資金繰り表(月別・日別)の作成
- (2) キャッシュフロー計算書の作成
- (3) 金融機関との関わり方

女性部活動

『第11回しまね商工会 女性部員の集い』を開催

県商工会女性部連合会は、11月11日(火)に松江市のくにびきメッセ国際会議場において、県内の商工会女性部員201名が集まり「しまね商工会女性部員の集い」を開催いたしました。

集いには、島根県商工労働部次長安井克久様、日本政策金融公庫松江支店支店長浜崎剛様のご臨席を賜わり、長年の女性部活動にご尽力頂いた6名の女性部員に対し、大谷県女性連会長より感謝状を贈呈致しました。

その後、人権同和問題研修としてあすてらす館長の猪野郁子氏による「ひとりひとりが生き生きと生きるために」と題しての講演会が行われました。

続いて、日本3B体操協会島根県支部指導者による、3B体操を実施しました。ベルダーを使って音楽に合わせて、参加者同士で楽しみながら心身をリフレッシュしました。

また第4部では、マーケティングプランナー・カラーアナリ

ストとしてご活躍の株式会社ローズ・ウェッジ 代表取締役 うえたさより氏をお迎えし、「お客さまがどつと集まる色彩活用の集客術」をテーマに、女性目線での色の効果とその影響、たった1秒で会社のイメージはできあがっている、『色彩心理』『顧客心理』の必要性など、実践例をみて集客術についてご講演いただきました。

感謝状表彰者(敬称略)

草本 鶴子(まつえ北)
来原 八代枝(雲南市)
鎌田 美津子(出雲)
大畑 美知子(銀の道)
田原 貞子(吉賀町)
砂川 末子(隠岐の島町)

『ブロック研修会開催』

【11月6日】雲東ブロック

東出雲町「上意東研修センター」において、出雲市トキ分散飼育センター 平井秀敏氏による「トキの分散飼育と野生復帰への取り組み」をテーマに講演が行われ69人が参加しました。講習会では、地元の富士本数彦氏を講師に参加者全員で「ほし柿づくり」に挑戦し、交流を深めました。

合格おめでとう

第175回全国商工会珠算検定試験が11月16日(日)に全国一斉に実施されました。
島根県内では55名が受験し、43名が合格しました。3級までの合格者は次の通りです。
●3級合格者
石田 心欣さん(奥出雲町)

農業の明日をつくる
メインバンク

農工商連携に取り組み、6次産業化を目指します。



JAバンク島根



しまね地域資源産業活性化基金

第15回審査会で15事業を採択

去る11月4日(火)、「しまね地域資源産業活性化基金」の第15回助成事業審査委員会がサンラポーむらくも(松江市殿町)で開催されました。当日は、申請者が事業のプレゼンテーションを行い、審査の結果、15事業が採択となりました。

今後、当会は支援機関と連携しながら事業化への取り組みを支援していくことにしています。

尚、今回の公募は平成27年3月10日(火)～4月17日(金)を予定しておりますので、最寄りの商工会へお気軽にご相談下さい。

採択された事業の概要(50音順)

①青砥酒造(株)(安来市)

【テーマ】島根県産特別栽培米を使用したオーガニック純米料理酒

②荒木建具店(出雲市)

【テーマ】地域資源であるスギ、ヒノキ、マツといった県産材を利用した木製積木遊具「モックアップロック」の商品化及び販路拡大事業

③石田食品(奥出雲町)

【テーマ】日本の伝統食品を米国仕様に開発

④一畑電車(株)(出雲市)

【テーマ】桶縫号・しまねっこ号等のイベント車両を保有する一畑電車を活用した新しい観光プログラム展開事業

⑤(株)オーサン(川本町)

【テーマ】川本町の地域産品エゴマ油を使用した化粧品開発

⑥(株)加地(奥出雲町)

【テーマ】「仁多米」を活用したファストフードの開発および店舗展開事業

⑦川賀石材店(松江市)

【テーマ】来待石の新しい用途開拓「鳥来待プロジェクト」

⑧木次乳業(有)(雲南市)

【テーマ】定期商品購入と地域産品を活用したビジネスモデル

⑨(株)JUTOKU(雲南市)

【テーマ】出雲湯村温泉水を活用したコスメ商品の販路開拓事業

⑩(有)制電工業(出雲市)

【テーマ】ゼオライトと木炭を活用したオゾンと液面プラズマ放電による難分解性排水の処理及び再利用のための排水処理装置の開発

⑪(株)対成(出雲市)

【テーマ】地域資源の知的財産「TIG溶接用治具」の商品化と販路開拓事業

⑫焼火窯(西ノ島町)

【テーマ】西ノ島町の赤土と海水を活用したストールの商品開発

⑬津山屋製菓(株)(出雲市)

【テーマ】縁結びの地、出雲エリアを主とする農産品を使った女性をターゲットとした商品の開発と販路開拓事業

⑭(株)農園隊(出雲市)

【テーマ】効率的な「あんぽ柿」製造のための画期的な皮剥き器の開発と販路開拓

⑮由志園アグリファーム(株)(出雲市)

【テーマ】ICTを活用した牡丹の栽培技術のデータ化(見える化・マニュアル化)による研究開発

新しく事業を始められる方や中小企業・小規模事業者をはじめとするみなさまの夢の実現、お手伝い。

日本政策金融公庫は、中小企業・小規模事業者をはじめとするみなさまのための政策金融機関です。

新たに事業を始められる方へ

新規開業ローン

中小企業・小規模事業者のみなさまへ

国の事業ローン

お子さまが入学・在学される方へ

国の教育ローン

お問い合わせは

JFC 日本政策金融公庫

松江支店 国民生活事業 TEL 0852-23-2651
浜田支店 国民生活事業 TEL 0855-22-2835

日本公庫

検索

『しまね創業スクール』開催

国の地域創業促進支援事業により、松江商工会議所・出雲商工会議所・平田商工会議所・安来商工会議所と共催で、講師には中小企業診断士の布野眞由美さんをお迎えして、「しまね創業スクール」を9月27日～10月12日の土日の計6日間、島根県商工会館にて開催しました。

分かれて行い、経営の疑似体験、また、マーケティングの基礎を学んでいただき、創業時及び開業後の経営にとって必要な、会計・税務・労務・法務の基礎知識を学んでいただきました。

セミナーの後半では、事業計画書の必要性や策定方法について講義を受けた後、創業予定の飲食業・サービス業・製造業等の班に分かれ、計画書の作成作業を行い、最終日に、受講者全員の方に創業計画のプレゼンテーションを行っていただきました。

閉講式では、布野講師から講評をいただき、全受講生へ修了証をお渡しして、全日程を終了しました。

県内各地より参加の10名の受講生が、創業に向けての心構えや流れ、マーケティングの基礎知識、経営・財務・労務の知識、事業計画書の作成からプレゼンテーションについて研修を受けました。



がんばってます！わが商工会



石央商工会

女性の視点を活かしたまちづくり

石央商工会では、今年度国の補助事業を受け「地域を元気にしたい！」という想いをもった女性11人が結集し、三隅町をモデル地区に地域活性化に向けた勉強会をスタートしました。

浜田市三隅町は、豊かな自然に囲まれ、温泉・海の幸・山の幸など地域資源に恵まれた地域です。さらにユネスコ無形文化遺産「石州半紙」や日本画壇の巨匠・石本正「石正美術館」など歴史的・文化的資源もある中、個々の努力はされているものの地域としての交流人口の拡大には至っていないのが現状です。

地域の宝を掘り起す！

本事業は、地域に存在する魅力ある資源や人々を発掘し、連携を進めることで、地域外からの誘客を強化するための情報発信の仕組みづくりと、地域内で資金が循環する仕組みづくりの確立を目的としています。フィールドワークやワーク



ワークショップでの意見交換

☆地域資源活用・農商工連携を学ぶ

- ①ものづくりと文化、農林水産業と食の現場を訪ね、地域資源を再認識することで、他社との連携による付加価値のある商品やサービスに活かす。
- ②地域活性化講演会を開催し、農商工連携による「ここにしかない特産品開発」を学ぶ。

☆先進地視察研修

- ①広島市場開拓や誘客促進等の外貨獲得に向けた戦略づくりとして、浜田市の広島PRセンター及び(株)中国電力本社での意見交換。

②地域の資源を活かし、その地域に根ざした活動を展開している山口県周防大島町の企業を視察。



組子モノづくりの現場視察

☆PRパンフレットの作成

本事業により発掘した地域の魅力をまとめたパンフレットを作成し、外貨獲得・交流促進につなげる。

本事業を通して、地元にながら気づかなかった地域の魅力の可能性や発信方法を再認識できたことで、女性の異業種ネットワークが強化され、意欲の高まりが感じられるようになりました。

こうした取り組みを基盤として、さらにネットワークを広げ、商品・サービスの開発や地域のにぎわい創出へステップアップしていく予定です。

謹 賀 新 年

島根県信用保証協会は本年も、地域活性化を図るため、新規創業の促進をはじめ各種経営支援の充実に努めて参りますので、何卒宜しくお願い致します。



あなたが本当にやりたいこと、実現しませんか？

創業者支援保証制度「縁（えん）」

対象者

創業して5年未満の
個人及び法人の方

融資金額

運転資金・設備資金
1,000万円

保証料

お客様の保証料負担は
ゼロとします

島根県信用保証協会

本店営業部 0852-22-2837 出雲支店 0853-21-4998
浜田支店 0855-22-0833 益田支店 0856-22-4567

島根県信用保証協会

検索

社員の皆様の福利厚生をサポートします！



(一財)島根県東部勤労者共済会
〒690-0886 松江市母衣町55-4 松江商工会議所ビル2階
TEL:0852-28-6555 FAX:0852-28-6575
WEB:http://www.joymate.or.jp/

健康診断
6,000円
補助

各種
チケット
購入補助

旅行
割引

永年勤続
5年に1度
5,000円～
10,000円
給付

会費は
1人月額
1,000円

割引指定店
割引

その他
祝い金・見舞
金等給付

(一財)島根県西部勤労者共済会

〒697-0026 島根県浜田市田町1711 みのりやビル2階
TEL:0855-23-5365 FAX:0855-23-5389
WEB:http://www.sw-kyosai.or.jp/



小さな負担・大きな安心

県共済の火災共済

火災事故のほか落雷、破裂爆発、風災、雪災の自然災害も担保します。

お申し込み、ご相談は 県下各商工会へ
島根県火災共済協同組合

☎0852 (21) 0249

謹賀新年

本年も何とぞよろしくお願い申し上げます



西日本自動車共済協同組合

島根県支部：松江市西津田 5-1-7 ☎：0852-26-5270

本部：福岡市博多区東比恵2-15-25 ☎：092-441-5901

NJ720.1304.0008.999999-1401 (1) 10000 部

「地球にやさしい企業」として
お客様の期待に
品質と信頼で応えます

環境にやさしい
植物油インキを使用した
印刷物の制作に取り組んでいます。



植物油インキを使用した
環境にやさしい印刷物は
このマークが目印です。



責任ある森林管理のマーク

本社：斐川工場

品質マネジメントシステム

ISO9001:2008

環境マネジメントシステム

ISO14001:2004

認証取得

プライバシーマーク
認定取得

FSC® COC
認証取得

挑戦と創造で地域と情報をネットする



株式会社

島根県農協印刷

本社：松江市浜乃木2丁目10-52 TEL(0852)21-3476 FAX(0852)21-3866
斐川工場：出雲市斐川町坂田564 TEL(0853)63-3476 FAX(0853)63-3855
出雲営業所：出雲市斐川町坂田564 TEL(0853)63-3476 FAX(0853)63-3855
浜田営業所：浜田市下府町880-1 TEL(0855)24-8227 FAX(0855)24-8223
会館事務所：松江市殿町15(島根JAビル別館1F) TEL(0852)31-3611 FAX(0852)24-1315
広島営業所：広島市中区寺町5番20号 TEL(082)296-0130 FAX(082)296-0130
広島城南リバーサイドB.L.D.10F 大村印刷株式会社広島営業所内

ジョブ・カード制度

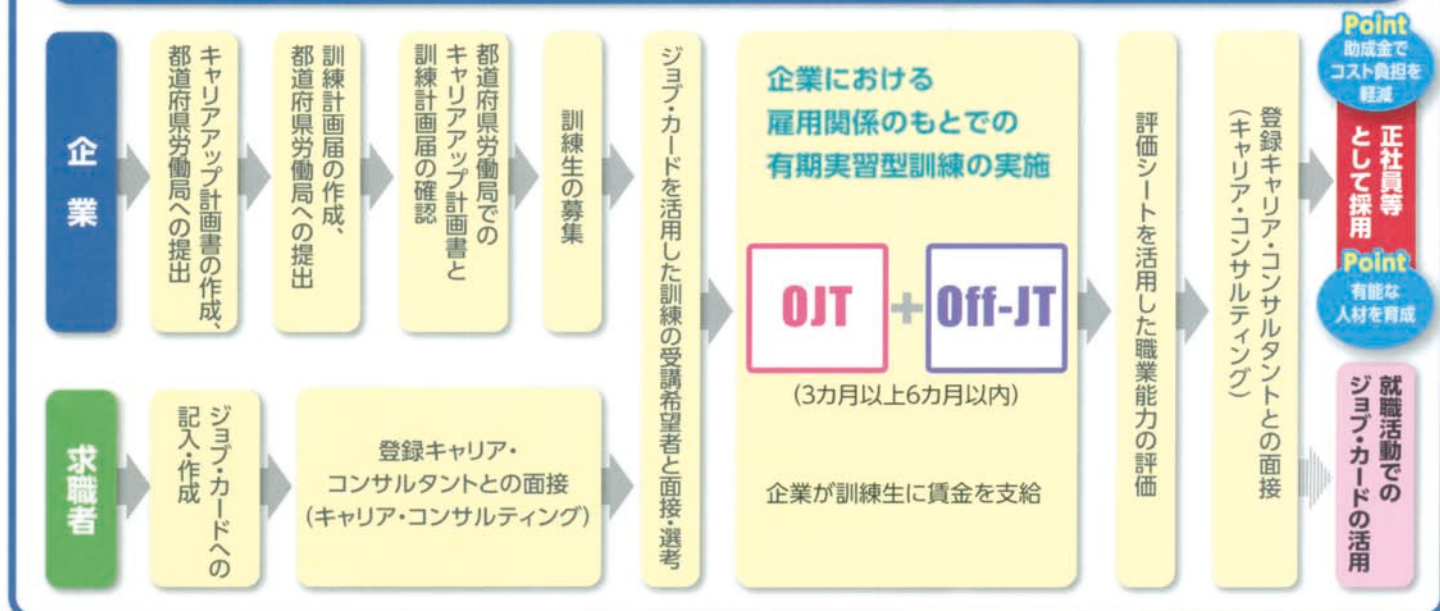
有期実習型訓練の活用のお勧め



登録は
無料です

ジョブ・カード普及サポーター企業を募集しています!

～ジョブ・カードを採用面接の応募書類として活用する企業～



全国各地の地域ジョブ・カード(サポート)センターでは、ジョブ・カードを活用した有期実習型訓練を実施する企業を支援しています。

日本商工会議所 中央ジョブ・カードセンター
各地商工会議所 地域ジョブ・カード(サポート)センター



日本商工会議所(ジョブ・カード事業)
<http://www.jc-center.jp>
【企業での活用事例などを掲載しています。】

厚生労働省
<http://www.mhlw.go.jp>
【ジョブ・カードはこのページからダウンロードできます。】

お問い合わせは

松江商工会議所 島根県地域ジョブ・カードセンター
〒690-0886 松江市母衣町55-4 松江商工会議所ビル5階
TEL (0852) 59-9420 FAX (0852) 59-9421